

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成26年7月31日 (2014.7.31)

【公表番号】特表2013-504099(P2013-504099A)
 【公表日】平成25年2月4日 (2013.2.4)
 【年通号数】公開・登録公報2013-006
 【出願番号】特願2012-526762(P2012-526762)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 21/36 (2013.01)

G 0 6 F 21/31 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 21/20 1 3 6

G 0 6 F 21/20 1 3 1 E

【誤訳訂正書】
 【提出日】平成26年6月11日 (2014.6.11)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 0 3
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 0 3】

チェックコードは、ウェブページが悪質なスクリプトによって攻撃されないようにするために、ネットワーク内で使用される画像である。チェックコードを認証工程で使用する場合、ユーザ認証 (「u i d」)、チェックコード画像 (「p i c」)、チェックコード画像のコンテンツ (「a n s」)、およびチェックコード画像の識別後ユーザによって入力されるコンテンツ値 (「a n s 2」) を含む 4 つの変数がある。ユーザが端末で u i d を通じてチェックコードを要求すると、チェックコードサーバは、プリセットルールに従って a n s をランダムに生成し、生成された a n s に従って対応する p i c を描くか、またはプリセット画像データベースから対応する p i c を獲得し、結果をユーザ端末に戻す。u i d および a n s は、データベース内のペアキーとして記憶される。端末が p i c を出力した後、ユーザは p i c の a n s 2 を入力する。次に、a n s 2 はチェックコードサーバに送られる。チェックコードサーバは、u i d に従ったデータベース内の a n s を獲得し、a n s を a n s 2 と比較する。その 2 つの変数が整合する場合は、ユーザは認証を成功させる。

【誤訳訂正 2】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 0 7
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【0 0 0 7】

ユーザ認証の方法は、複数の画像をデータベース内に事前に記憶し、複数の回転方向を定義する。該方法には、以下に記載された多くの作動が含まれる。

- ・チェックコードの要求をクライアントから受信すると、定義された回転方向に従ってデータベースから取り出された画像を回転させること
- ・クライアントの識別子と、取り出された画像の回転方向との対応する関係を記憶した後、回転された画像をクライアントに提供すること
- ・画像の回転方向をクライアントから受信すること
- ・クライアントの識別子と、クライアントの識別子に従って取り出された画像の定義され

た回転方向との、記憶された相関関係を識別すること

・クライアントから戻された画像の回転方向が、定義された回転方向と整合するかどうかを判定することであって、整合が存在する場合は、ユーザ認証の成功を示し、そうでない場合は、ユーザ認証の失敗を示す、判定すること

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0008

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0008】

また、本開示は、以下に記載されたような構成要素を含むユーザ認証の装置も提供する

- ・複数の画像をデータベース内に記憶する記憶ユニット
- ・複数の回転方向を定義する定義ユニット
- ・チェックコードの要求をクライアントから受信すると、定義された回転方向に従ってデータベースから取り出された画像を回転させる回転ユニット
- ・クライアントの識別子と、取り出された画像の定義された回転方向との相関関係を記憶する記憶ユニット
- ・回転された画像をクライアントに出力する出力ユニット
- ・画像の回転方向をクライアントから受信する受信ユニット
- ・クライアントの識別子と、クライアントの識別子に従って取り出された画像の定義された回転方向との、記憶された相関関係を発見する発見ユニット
- ・クライアントから戻された画像の回転方向が、定義された回転方向と整合するか否かを判定する認証ユニットであって、整合が存在する場合は、ユーザ認証の成功を示し、そうでない場合は、ユーザ認証の失敗を示す、認証ユニット

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0009

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0009】

また、本開示は、データベース、チェックコード生成モジュール、およびユーザ認証モジュールを含む、ユーザ認証のサーバも提供し、

データベースは複数の画像を記憶し、

チェックコード生成モジュールは、チェックコードの要求をクライアントから受信すると、定義された回転方向に従ってデータベースから取り出された画像を回転させ、クライアントの識別子と、取り出された画像の回転方向との相関関係を記憶し、回転された画像をクライアントに出力し、

ユーザ認証モジュールは、画像の回転方向をクライアントから受信した後、クライアントの識別子と、クライアントの識別子に従って取り出された画像の記憶された回転方向との、記憶された相関関係を発見し、クライアントからの画像の回転方向が、記憶された回転方向と整合するか否かを判定し、整合が存在する場合は、ユーザ認証の成功を示し、そうでない場合は、ユーザ認証の失敗を示す。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0023

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0023】

103では、クライアントの識別子と、取り出された画像の回転方向との相関関係を記

憶した後、回転された画像は、クライアントに提供または出力される。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0036

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0036】

206では、クライアントの識別子と、取り出された画像の回転方向との相関関係が記憶される。

【誤訳訂正 7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0037

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0037】

上、左上、右、右下、右上のそれぞれの方向に回転された5個の画像とともに、対応する数が、たとえば0、7、2、3、1などの上記の5個の回転方向にそれぞれ割り当てられてもよい。この例では、クライアントの識別子と07321との相関関係が記憶される。

【誤訳訂正 8】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0053

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0053】

307では、クライアントの識別子と、取り出された画像の回転方向との相関関係が記憶される。

【誤訳訂正 9】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0054

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0054】

一例では、クライアントの識別子と07231との相関関係が、304で生成された回転方向のパラメータ値の群に従って記憶される。

【誤訳訂正 10】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0063

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0063】

402では、クライアントの識別子と、取り出された画像の記憶された回転方向との記憶された相関関係は、クライアントの識別子に従って識別されて取り出される。

【誤訳訂正 11】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0065

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0065】

404では、ユーザ認証の成功の表示が提供される。

【誤訳訂正 1 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 7 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 7 4】

記憶ユニット 5 4 0 は、クライアントの識別子と、取り出された画像の回転方向との相関関係を記憶する。

【誤訳訂正 1 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 7 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 7 7】

発見ユニット 5 7 0 は、クライアントの識別子と、クライアントの識別子に従って取り出された画像の記憶された回転方向との記憶された相関関係を発見または識別する。

【誤訳訂正 1 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 7 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 7 8】

認証ユニット 5 8 0 は、クライアントから受信された画像の回転方向が、記憶された回転方向と整合するか否かを判定する。それらが整合する場合は、ユーザ認証の成功が示され、そうでない場合は、ユーザ認証の失敗が示される。

【誤訳訂正 1 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 5】

チェックコード生成モジュール 6 2 0 は、チェックコードの要求がクライアントから受信されると、定義された回転方向に従ってデータベースから取り出された画像を回転させる。チェックコード生成モジュール 6 2 0 はまた、クライアントの識別子と、取り出された画像の回転方向との相関関係を記憶し、回転された画像をクライアントに出力する。

【誤訳訂正 1 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 6】

ユーザ認証モジュール 6 3 0 は、画像の回転方向をクライアントから受信した後、クライアントの識別子と、クライアントの識別子に従って取り出された画像の記憶された回転方向との、記憶された相関関係を発見または識別する。ユーザ認証モジュール 6 3 0 はまた、クライアントから受信された画像の回転方向が、記憶された回転方向に整合するか否かを判定する。それらが整合する場合は、ユーザ認証の成功が示され、そうでない場合は、ユーザ認証の失敗が示される。

【誤訳訂正 1 7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0087】

本開示は、チェックコードの要求がクライアントから受信されると、データベースから取り出された画像が、定義された回転方向に従って回転されることを示す。クライアントの識別子と、取り出された画像の回転方向との相関関係が記憶される。回転された画像は、クライアントに出力される。画像の回転方向は、クライアントから受信される。クライアントの識別子と、取り出された画像の記憶された回転方向との相関関係は、クライアントの識別子に従って識別される。クライアントから戻された画像の回転方向が、記憶された回転方向に整合するか否かが判定される。それらが整合する場合は、ユーザ認証が成功し、そうでない場合はユーザ認証が失敗する。本開示では、これに限定されないが、文字および数字を含む多くの画像がデータベース内に存在するので、列挙されることは容易ではない。さらに、画像を回転させることにより、かつ、ユーザを認証するための識別情報として回転方向を使用することにより、ユーザはユーザの目で画像の回転方向を迅速に認識できるので、ユーザ認証はより容易である。画像は文字のように標準化された情報ではないので、画像は機械による識別がより困難であり、したがってユーザ認証の安全性および正確さが増す。

【誤訳訂正18】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ認証の方法であって、
複数の画像をコンピュータ可読記憶媒体内に記憶することと、
複数の回転方向を定義することと、
チェックコードの要求をクライアントから受信することに応答して、定義された回転方向に従って前記コンピュータ可読記憶媒体から取り出された画像を回転させることと、
前記クライアントの識別子と、前記取り出された画像の前記回転方向とを対応付けて記憶することと、
前記回転された画像を前記クライアントに提供することと、
前記画像の回転方向を前記クライアントから受信することと、
前記クライアントの識別子と対応付けて記憶された前記画像の前記回転方向を取り出すことと、
前記クライアントから受信された前記画像の前記回転方向が、当該クライアントの識別子と対応付けられて記憶された前記画像の前記回転方向と整合するかを判定し、整合する場合は、ユーザ認証の成功を示し、整合しない場合は、前記ユーザ認証の失敗を示すことと、を含む方法。

【請求項2】

複数の回転方向を定義することは、
前記画像の複数の回転方向を定義することと、
各方向を回転方向の指示に従ってパラメータ値に関連付けることと、を含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

定義された回転方向に従って前記コンピュータ可読記憶媒体から取り出された画像を回転させることは、

複数の画像を前記コンピュータ可読記憶媒体から取り出すことと、

1つまたは複数の定義された回転方向に従って、前記コンピュータ可読記憶媒体から取り出された前記複数の画像をランダムに回転させることと、を含む請求項1に記載の方法

。

【請求項 4】

定義された回転方向に従って前記コンピュータ可読記憶媒体から取り出された画像を回転させることは、

前記定義された回転方向に従って回転方向のパラメータ値の群をランダムに生成することと、

多数の画像を前記コンピュータ可読記憶媒体から取り出すこととであって、回転方向のパラメータ値の前記群内のパラメータ値の数と等しい数の画像を取り出すことと、

回転方向のパラメータ値の前記群に従って前記画像を回転させることと、を含む請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記回転された画像を前記クライアントに提供することは、

前記回転された画像を組み合わせ得られた画像をつくることと、

前記得られた画像を前記クライアントに提供すること、または前記回転された画像を前記クライアントにフラッシュの形で提供することと、を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

ユーザ認証の装置であって、

複数の画像をコンピュータ可読記憶媒体内に記憶する事前記憶装置と、

複数の回転方向を定義する定義装置と、

チェックコードの要求をクライアントから受信することに応答して、定義された回転方向に従って前記コンピュータ可読記憶媒体から取り出された画像を回転させる回転装置と

、

前記クライアントの識別子と、前記取り出された画像の前記回転方向とを対応付けて記憶する記憶装置と、

前記回転された画像を前記クライアントに出力する出力装置と、

前記画像の回転方向を前記クライアントから受信する受信装置と、

前記クライアントの識別子と対応付けて記憶された前記画像の前記回転方向を取り出す発見装置と、

前記クライアントから受信された前記画像の前記回転方向が、当該クライアントの識別子と対応付けられて記憶された前記画像の前記回転方向と整合するかを判定し、整合する場合は、ユーザ認証の成功を示し、整合しない場合は、前記ユーザ認証の失敗を示す認証装置と、を含む装置。

【請求項 7】

前記定義装置は、

複数の回転方向を確立する方向設定装置と、

各回転方向を、前記回転方向が確立されるという指示に従ってパラメータ値と関連付ける方向整合装置と、を含む請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記回転装置は、

多くの画像を前記コンピュータ可読記憶媒体から取り出す画像取出装置と、

前記定義された回転方向に従って前記取り出された画像をランダムに回転させるランダム回転装置と、を含む請求項 6 に記載の装置。

【請求項 9】

前記回転装置は、

前記定義された回転方向に従って回転方向のパラメータ値の群をランダムに生成するランダム生成装置と、

多くの画像を取り出す回転取出装置であって、回転方向のパラメータ値の前記群内のパラメータ値の数と等しい数の画像を取り出す、回転取出装置と、

回転方向のパラメータ値の前記群に従って前記画像を回転させる画像回転装置と、を含む請求項 7 に記載の装置。

【請求項 10】

ユーザ認証のサーバであって、
複数の画像を記憶するコンピュータ可読記憶媒体と、
チェックコードの要求をクライアントから受信することに応答して、定義された回転方向に従って前記コンピュータ可読記憶媒体が取り出された画像を回転させ、前記クライアントの識別子と、前記取り出された画像の前記回転方向とを対応付けて記憶し、前記回転された画像を前記クライアントに提供する、チェックコード生成モジュールと、
前記クライアントの識別子と、前記画像の回転方向を前記クライアントから受信した後、前記クライアントの識別子と対応付けて記憶された前記画像の前記回転方向を取り出し、前記クライアントから受信した前記画像の前記回転方向が、当該クライアントの識別子と対応付けられて記憶された前記画像の前記回転方向と整合するかを判定し、整合する場合は、ユーザ認証の成功を示し、整合しない場合は、前記ユーザ認証の失敗を示すように判定する、ユーザ認証モジュールと、を含むサーバ。

【誤訳訂正 19】

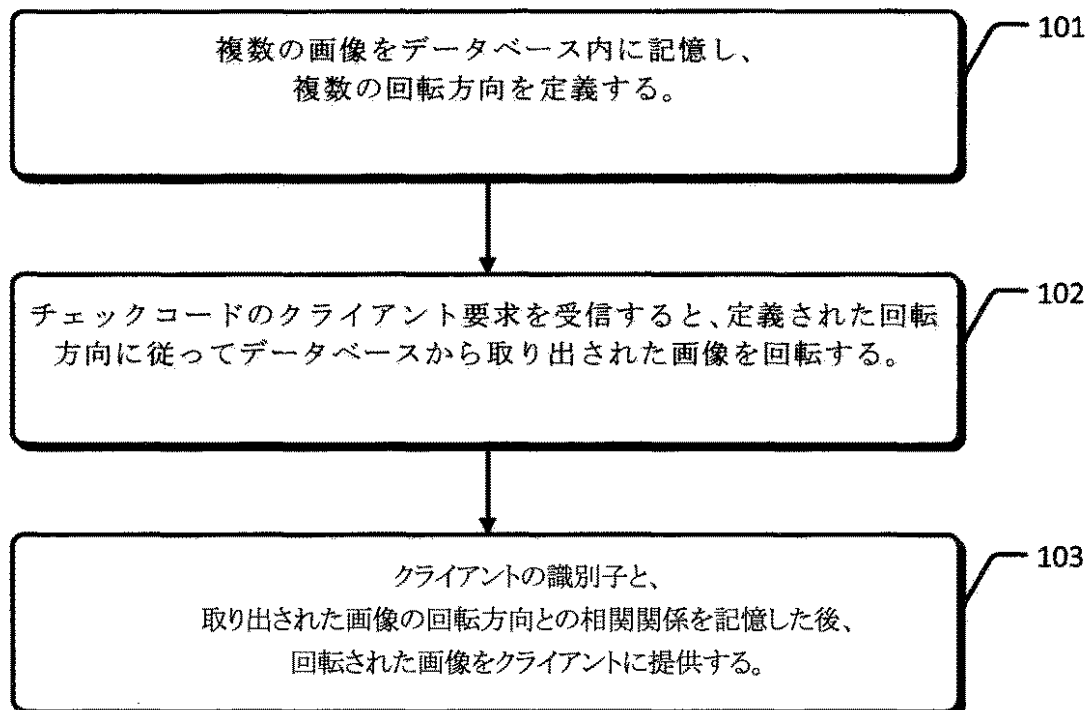
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図 1】



【誤訳訂正 20】

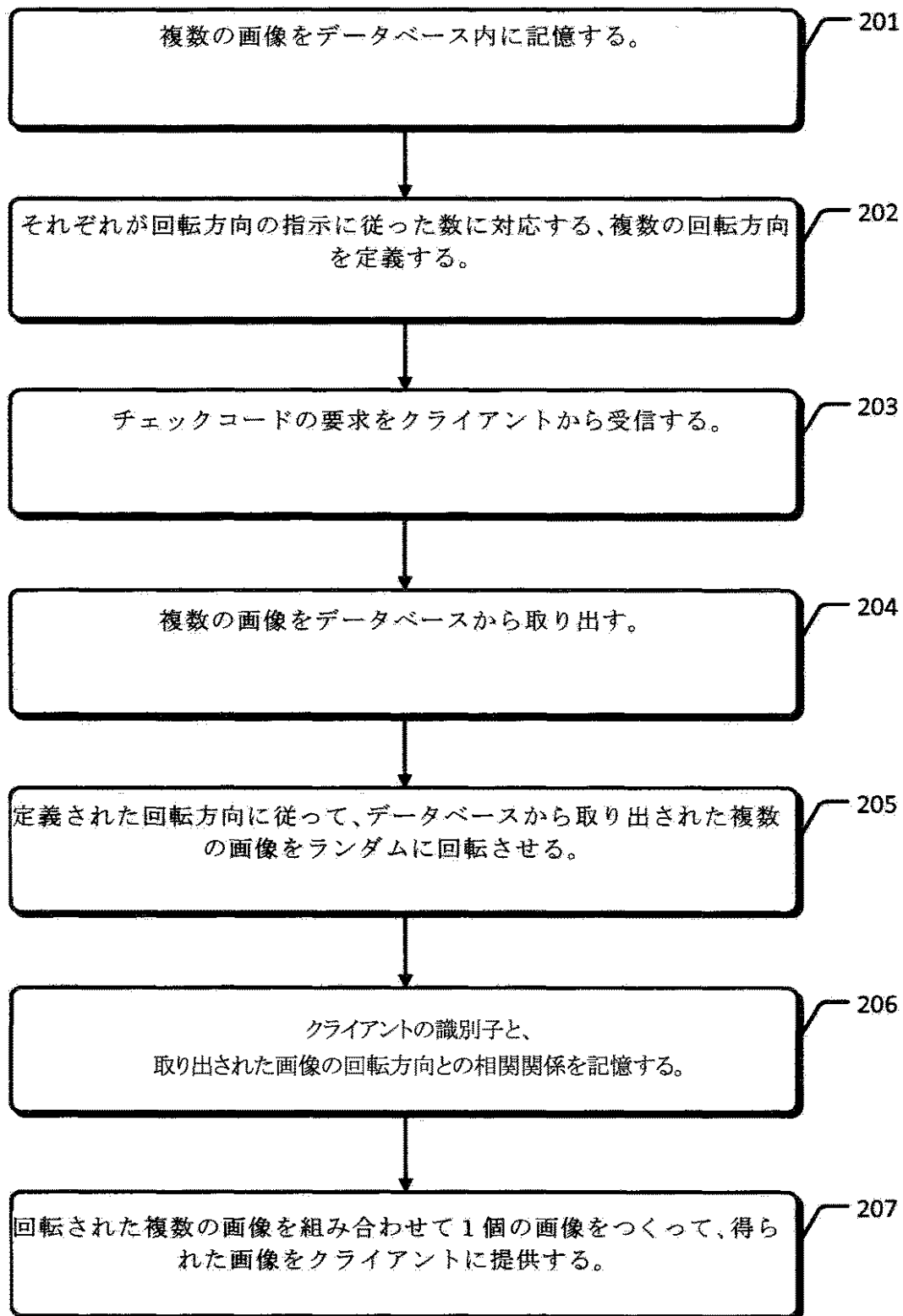
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図 2】



【誤訳訂正 2 1】

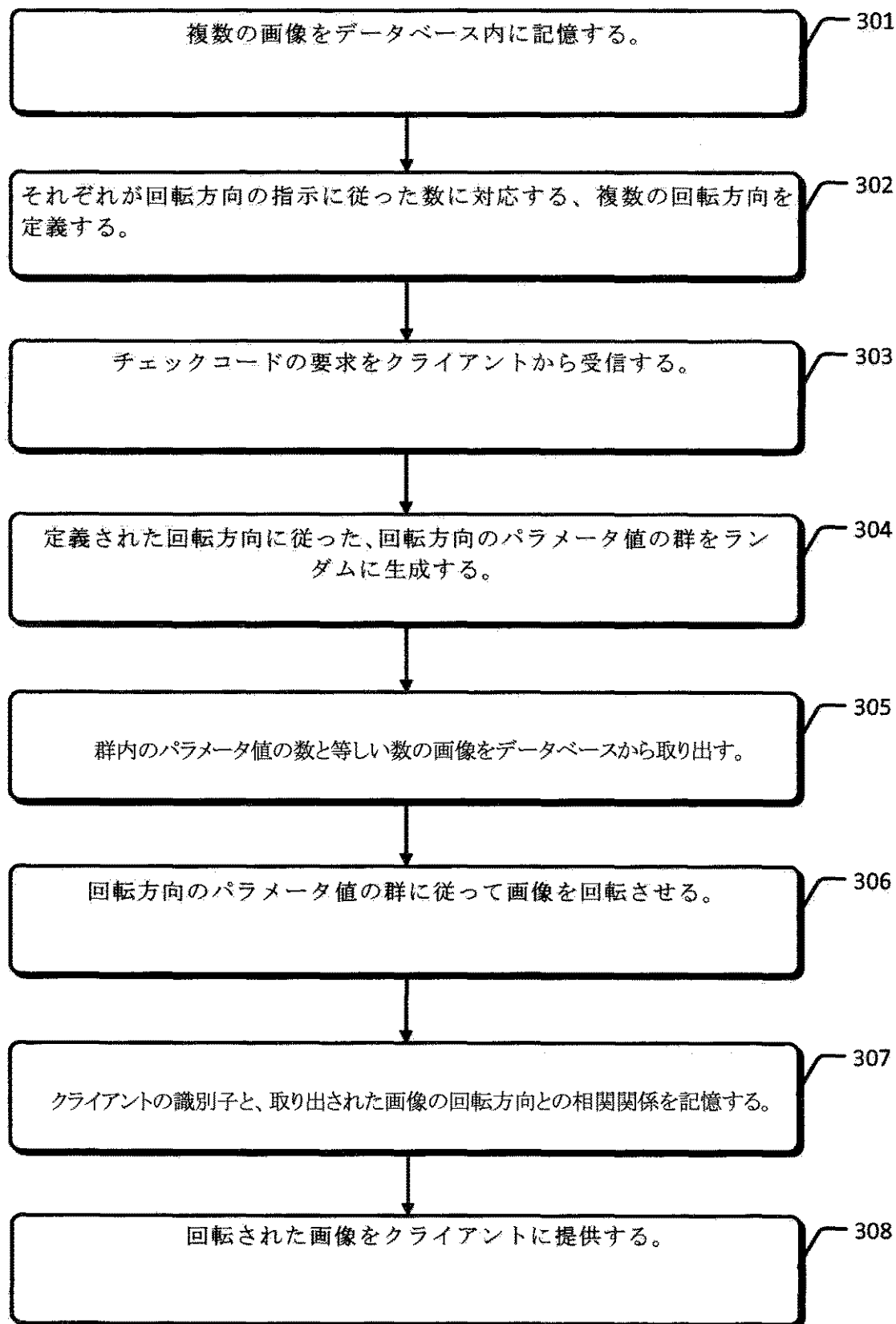
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 3

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図 3】



【誤訳訂正 2 2】

【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図 4】

